



主要地方道 掛川浜岡線に 冠水センサー付きポラードを設置しました。

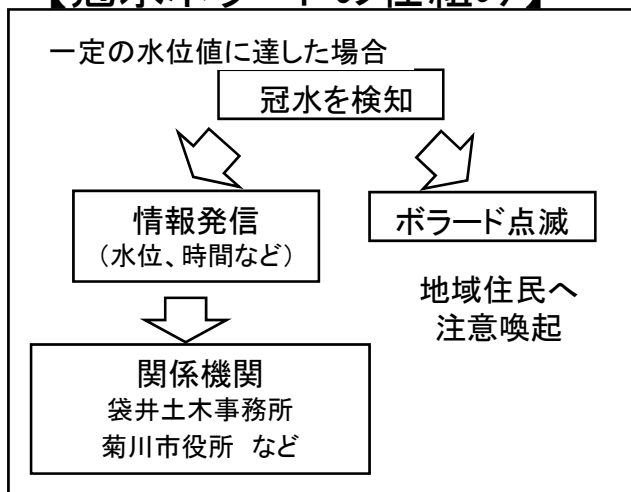
菊川駅周辺では、令和3年7月29日未明からの局地的豪雨により午前5時からの1時間で時間雨量80ミリ以上を観測し、JR菊川駅東側のアンダーパスなど複数箇所です道路冠水の被害が発生しました。

菊川市立菊川西中学校付近の主要地方道掛川浜岡線及び主要地方道吉田大東線では、道路冠水により身動きできない複数の車両による交通障害と車両が通過する際に生じた波が沿道の玄関先に打ち寄せ、床下浸水の被害が拡大しました。

このため、道路冠水をいち早く地域住民や行政に情報伝達できる仕組みとして、冠水センサー付きポラードを菊川市半済地区と平川地区の2箇所を設置し、通行止措置の初動対応の迅速化を図りました。

さらに、菊川市との情報共有、消防や地域住民と連携した冠水体制を構築したことで、今後の地域住民の早期避難行動にも活用していきます。

【冠水ポラードの仕組み】



【ポラードの構造】



【設置箇所の写真】



出典：株式会社サンポール、応用地質株式会社、ユアサ商事株式会社